フロン回収をされる方へ

フロン回収機でプロパン等のハイドロカーボン系冷媒を回収することはできません！

◉プロパン等のハイドロカーボン系冷媒を、フロン回収機で回収すると、**フロン回収機が燃焼・爆発等を起こす**場合があり、非常に危険ですので、このような作業を行わないようにお願いします。

◉フロン系冷媒回収機（フロン回収機）は、回収できるフロン類が決められており、**取扱説明書及び本体**に記載されています。

◉フロン回収機は**フロン系冷媒の回収装置**です。

例：R12、R22、R134a、R410A、R404A、R407C等

高圧ガスの回収は高圧ガス保安法により、高圧ガスの製造行為とされており、製造許可及び届け出が必要になります。（フロンガスは適応除外※）

※但し、高圧ガス保安法により認められた回収機を使用すること。（平成2年政令第350号改定）

社団法人 日本冷凍空調工業会
冷媒回収機委員会

指定以外の冷媒を使用しない!!

冷凍空調機器は、その機器に封入する冷媒が指定されています。

指定された冷媒と異なる冷媒を冷凍空調機器に封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因となり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらすおそれがあります。

特に、プロパンなどハイドロカーボン(HC)系を成分とした冷媒は燃焼性があり、漏れ等が生じた際、火災や爆発など重大災害に至るおそれがあり**大変危険**です。

封入冷媒は、機器付属の説明書あるいは**機器本体の銘板**等に記載されています。必ず指定された冷媒を封入してください。
それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤作動などの不具合や事故などについては、機器メーカやそれら冷媒の封入作業に関与していない設置業者は、一切その責任を負わないとしています。

WARNING!!

機器本体の記載例

フロン回収・破壊法　　第1種特定製品

1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
2) この製品を廃棄・整備する場合には，フロン類の回収が必要です。
3) 冷媒の種類及び数量並びに冷媒の数量の二酸化炭素換算値

種類	冷媒番号	数量(kg)	二酸化炭素換算値(kg)
HFC	R410A	3.5	7315

フロンの見える化

社団法人 日本冷凍空調工業会
社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会